

平成24年から令和3年に生産したコムスの一部車両につきまして、令和8年1月14日に下記内容のリコールを国土交通省へ届け出しました。

ご愛用の皆様にはご迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんが、弊社からダイレクトメールでご案内させていただきますので、お早目に点検・修理をお受けいただきますようお願い申し上げます。

## リコールの概要

### 1. 不具合の状況

パーキングブレーキケーブルにおいて、設計検討が不十分なため、パーキングブレーキ操作時にケーブルのカシメ部付近に応力が発生することがあります。そのため、パーキングブレーキを繰り返し操作するとケーブルが破断し、最悪の場合、パーキングブレーキが効かなくなり、車両が動き出すおそれがあります。

### 2. 改善の内容

全車両、パーキングブレーキケーブルを対策品と交換し、スペーサを追加します。

### 3. 対象車両

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数
トヨタ オート ボデー	ZAD-TAK30	コムス	TAK30-000101～TAK30-008851 平成24年7月4日～令和3年8月2日	8,536台
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年7月4日～令和3年8月2日	(計8,536台)

注意：

- (1)対象車の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれますので、詳細については、お買い上げいただきました販売店にお問い合わせください。
- (2)対象車の製作期間はご購入の時期とは異なります。

## お客様へのお願い

ご愛用の皆様にはご迷惑をおかけして誠に申し訳ございませんが、弊社からダイレクトメールにてご案内させていただきますので、お早目に点検・修理(無料)をお受けいただきますようお願い申し上げます。

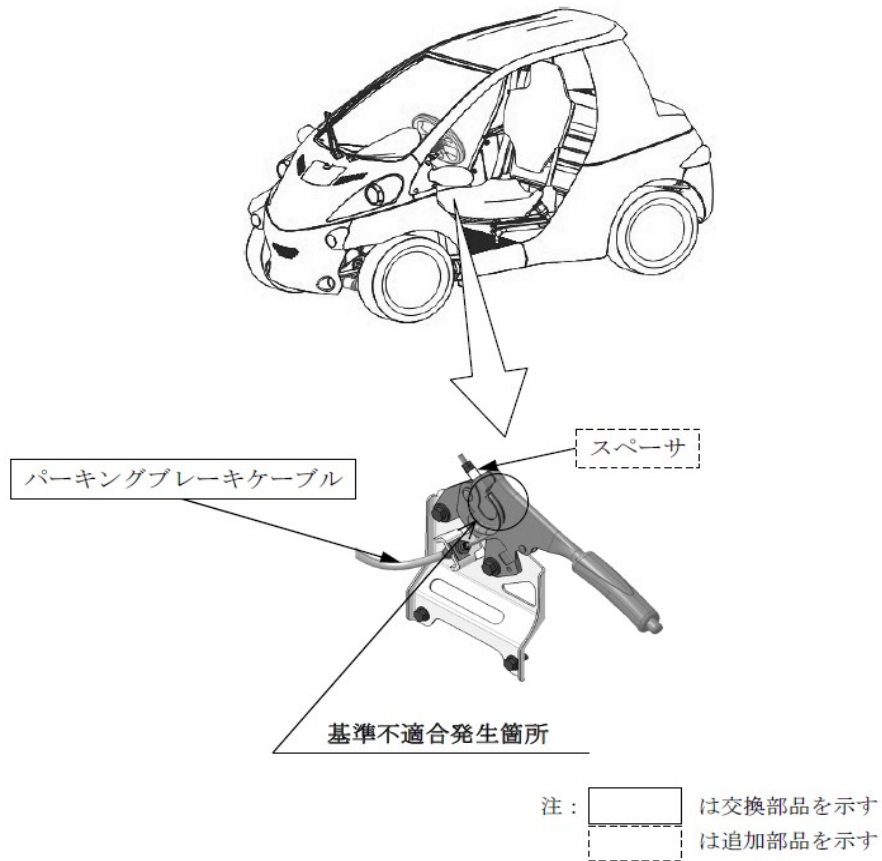
なお、誠に勝手ではございますが、準備ができ次第、ご案内させていただいておりますので、連絡が遅くなる場合もありますことをご了承ください。

ご愛用の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますことを、心からお詫び申し上げます。

### 【お問い合わせ先】

トヨタ車体株式会社 品質保証部 品質情報室  
フリーダイヤル：0120-100-804  
受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00  
(土日、弊社所定の休日を除く)

## 改善箇所説明図



パーキングブレーキケーブルにおいて、設計検討が不十分なため、パーキングブレーキ操作時にケーブルのカシメ部付近に応力が発生することがある。そのため、パーキングブレーキを繰り返し操作するとケーブルが破断し、最悪の場合、パーキングブレーキが効かなくなり、車両が動き出すおそれがあります。

### 改善内容

全車両、パーキングブレーキケーブルを対策品と交換し、スペーサを追加します。

### 識 別

改善実施済車には、運転者席シートベルトアンカ付近にNo.5762のステッカーを貼付します。

# コムスのリコールについて

届出番号5766  
リコール開始日 1月14日

平成24年から令和7年に生産したコムスの一部車両につきまして、令和8年1月14日に下記内容のリコールを国土交通省へ届け出しました。

ご愛用の皆様にはご迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんが、弊社からダイレクトメールでご案内させていただきますので、お早目に点検・修理をお受けいただきますようお願い申し上げます。

## リコールの概要

### 1. 不具合の状況

充電器において、充電制御プログラムが不適切なため、過充電となることがあります。そのため、過充電の繰り返しにより、駆動用鉛蓄電池内部のセル間接続部の劣化が促進され、当該電池内部が断線して電源が消失し、最悪の場合、走行中に走行不能となるおそれがあります。

### 2. 改善の内容

全車両、充電器を対策品と交換します。なお、充電器交換後に駆動用鉛蓄電池が断線した場合は、駆動用鉛蓄電池を新品に交換します。

### 3. 対象車両

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数
トヨタ オート ボデー	ZAD-TAK30	コムス	TAK30-000101～TAK30-012206 平成24年7月4日～令和7年10月7日	11,752台
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年7月4日～令和7年10月7日	(計11,752台)

注意：

- (1)対象車の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれますので、詳細については、お買い上げいただきました販売店にお問い合わせください。
- (2)対象車の製作期間はご購入の時期とは異なります。

備考：

本件は、平成31年4月17日付け届出番号「573」にて改善対策届出を行ったものですが、新たな原因が判明したため、対象を拡大し届出するものです。

## お客様へのお願い

ご愛用の皆様にはご迷惑をおかけして誠に申し訳ございませんが、弊社からダイレクトメールにてご案内させていただきますので、お早目に点検・修理(無料)をお受けいただきますようお願い申し上げます。

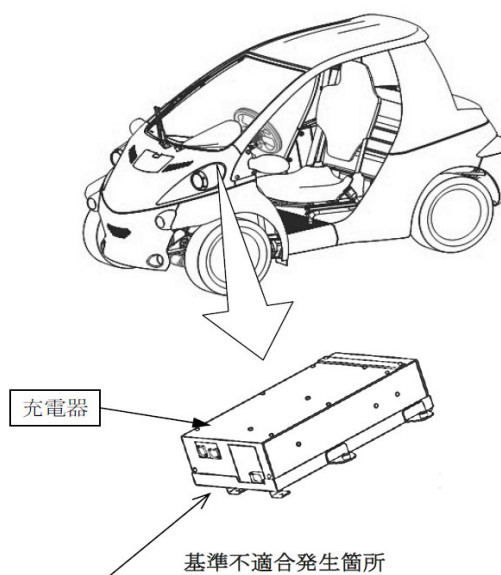
なお、誠に勝手ではございますが、準備ができ次第、ご案内させていただいておりますので、連絡が遅くなる場合もありますことをご了承ください。

ご愛用の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますことを、心からお詫び申し上げます。

### 【お問い合わせ先】

トヨタ車体株式会社 品質保証部 品質情報室  
フリーダイヤル：0120-100-804  
受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00  
(土日、弊社所定の休日を除く)

## 改善箇所説明図



注： ☐ は交換部品を示す

充電器において、充電制御プログラムが不適切なため、過充電となることがあります。そのため、過充電の繰り返しにより、駆動用鉛蓄電池内部のセル間接続部の劣化が促進され、当該電池内部が断線して電源が消失し、最悪の場合、走行中に走行不能となるおそれがあります。

### 改善内容

全車両、充電器を対策品と交換します。なお、充電器交換後に駆動用鉛蓄電池が断線した場合は、駆動用鉛蓄電池を新品に交換します。

### 識 別

改善実施済車には、運転者席シートベルトアンカ付近にNo.5766のステッカーを貼付します。